

父親・母親の養育スタイルと子どもの発達



東京大学教育学研究科 博士課程
唐 音啓

乳幼児期にみられる養育行動
-0歳児期~2歳児期の調査結果より-

幼児期における養育スタイル

養育スタイルと子どもの発達
-今年度の調査結果より-

乳幼児期にみられる養育行動



ポジティブなもの

温かく優しい声で話しかける

一緒に遊ぶ

子どもの動作や言葉をまねる

ネガティブなもの

感情にまかせてしかる

悪いことをしたときにたたく

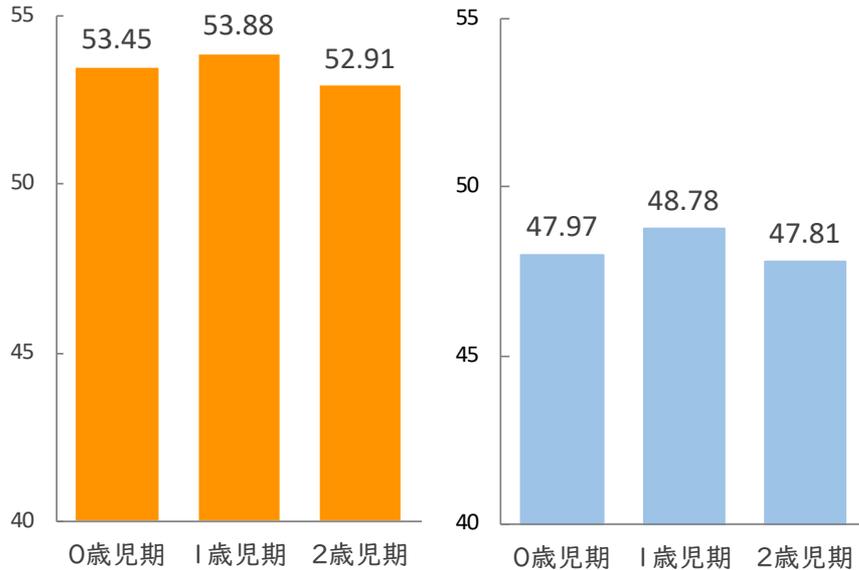
何か失敗するときつくせめる

乳幼児期にみられる養育行動

ポジティブな養育行動

母親

父親



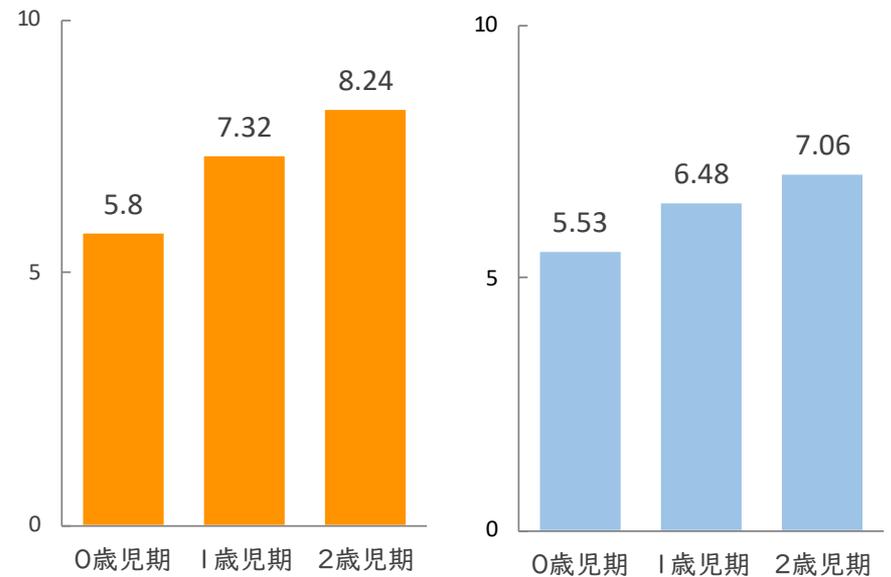
平均値

(4件法×21項目:84点満点)
「1.まったくしない - 4.よくする」

ネガティブな養育行動

母親

父親



平均値

(4件法×4項目:16点満点)
「1.まったくしない - 4.よくする」

乳幼児期にみられる養育行動 (2歳児期)

親子のアタッチメント

ポジティブな養育行動とアタッチメント

ネガティブな養育行動とアタッチメント

母親

.36***



-.14***

父親

.48***



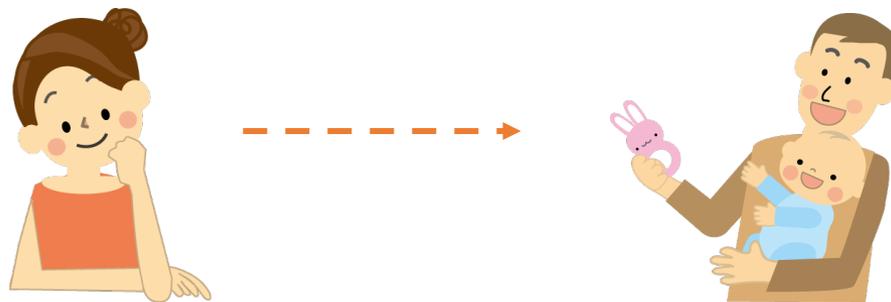
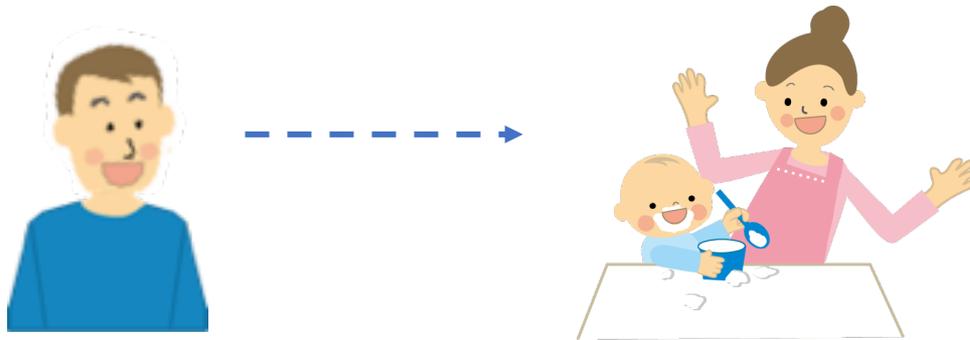
-.20***

※ 相関係数 *** $p < .001$

パートナーの養育行動

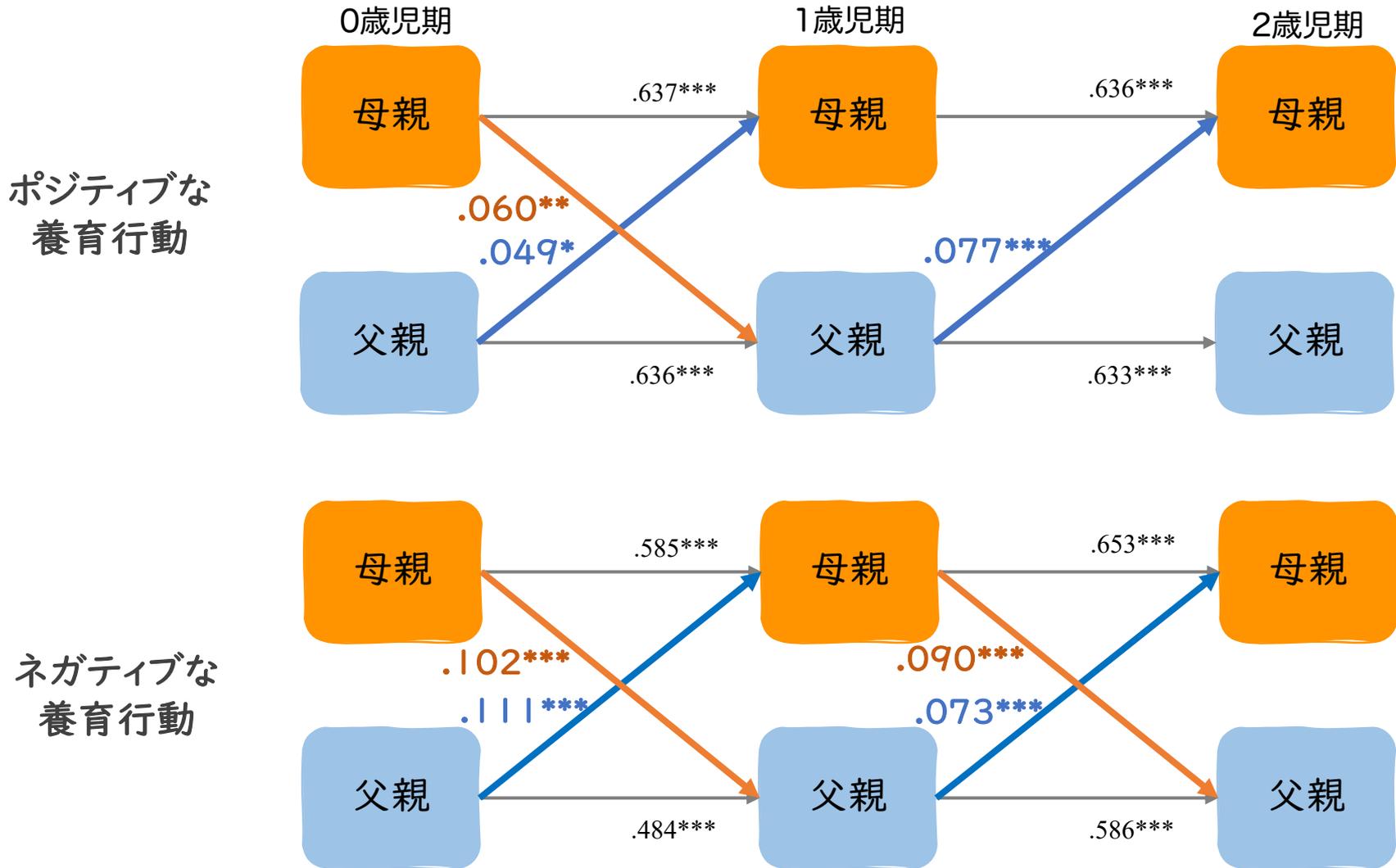
(0歳児期-2歳児期)

- パートナーの養育行動から受ける影響
- 自分の養育行動が、パートナーに与える影響



パートナーの養育行動

(0歳児期-2歳児期)



※交差遅延モデル分析結果、有意なパスのみ表示、*** $p < .001$, ** $p < .01$, * $p < .05$
 子どもの性別/出生順位/就園の有無, 母親の就労, 父母の学歴/年齢は統制

養育行動の変化

子どもの発達とともに、親の養育行動も変化



0歳

1歳

2歳

3歳



養育行動の変化

発達段階に合わせた調査項目の設計

ぐずったときに
理由をわかろうとする

「もっと教えて」「次はどうしようか？」
などと子どもにより考えるように促す

「うれしいね」などと
子どもの気持ちを代弁する

本調査

2017年度

2018年度

2019年度

2020年度

0歳

1歳

2歳

3歳

温かく優しい声で話しかける

遊びが広がるように、
「こうするのはどう？」と声をかける

言うことを聞かないときにたたく

乳幼児期にみられる養育行動
-0歳児期~2歳児期の調査結果より-

幼児期における養育スタイル

養育スタイルと子どもの発達
-今年度の調査結果より-

幼児期における養育スタイル

(3歳児期)

養育スタイル項目

2020年度に作成・追加された
親の養育スタイルを4つの側面から捉える項目

温かい応答性

「子どもが泣いたり喜んだりしているときは、同じ気持ちになって寄り添う」
「時間があるときは、子どもと一緒に遊ぶようにしている」 ほか全9項目

攻撃性

「子どもに自分のストレスや怒りをぶつけてしまうことがある」
「子どもにイライラして、攻撃的に接することがある」 ほか全6項目

許容的で甘い養育

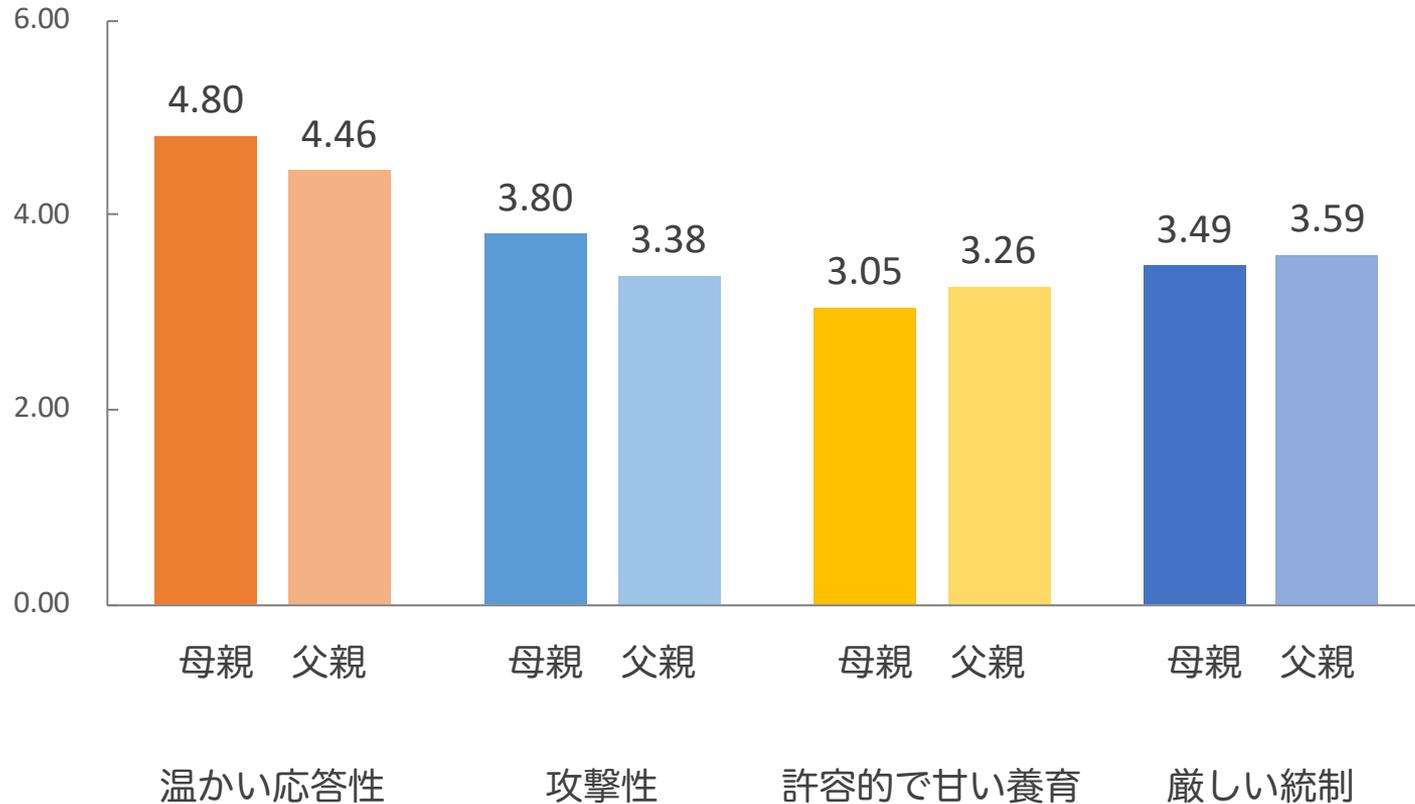
「子どもが何か間違っていることをしても、怒ることなく許す」
「子どもが同じ問題を起こしても、怒ったり怒らなかつたりする」 ほか全6項目

厳しい統制

「子どもにできないことがあったら、できるようになるまで何度もやらせている」
「子どもが泣いているときは、早く泣き止むよう言い聞かせる」 ほか全7項目

幼児期における養育スタイル (3歳児期)

養育スタイル得点



※ 加算平均値(6点満点)

「1.全く当てはまらない- 6.非常によく当てはまる」

乳幼児期にみられる養育行動
-0歳児期~2歳児期の調査結果より-

幼児期における養育スタイル

養育スタイルと子どもの発達
-今年度の調査結果より-

養育スタイルと子どもの発達

子どもの社会情緒的能力

(母親回答)

自己主張

自己制御

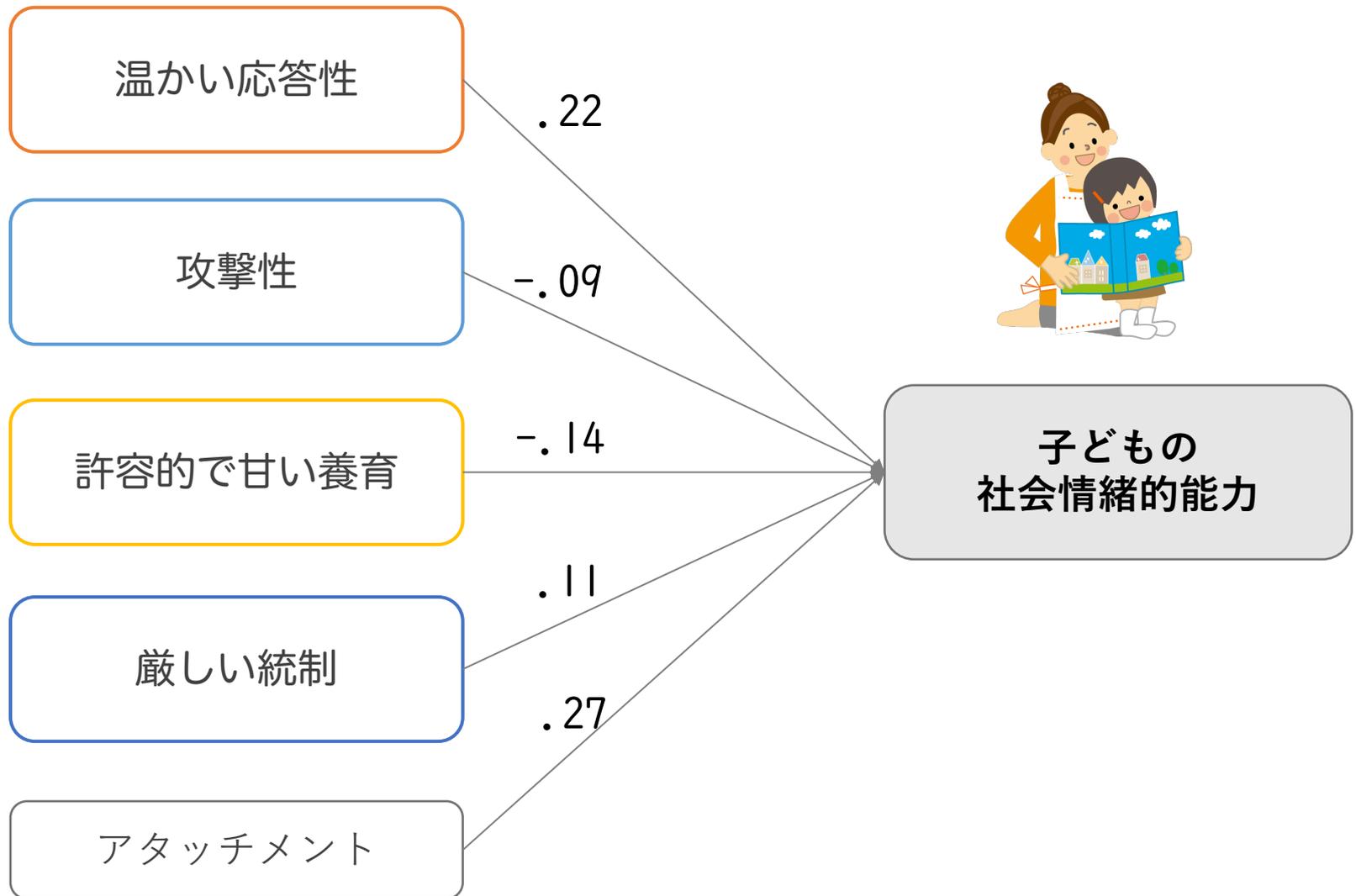
協調性

好奇心

頑張る力

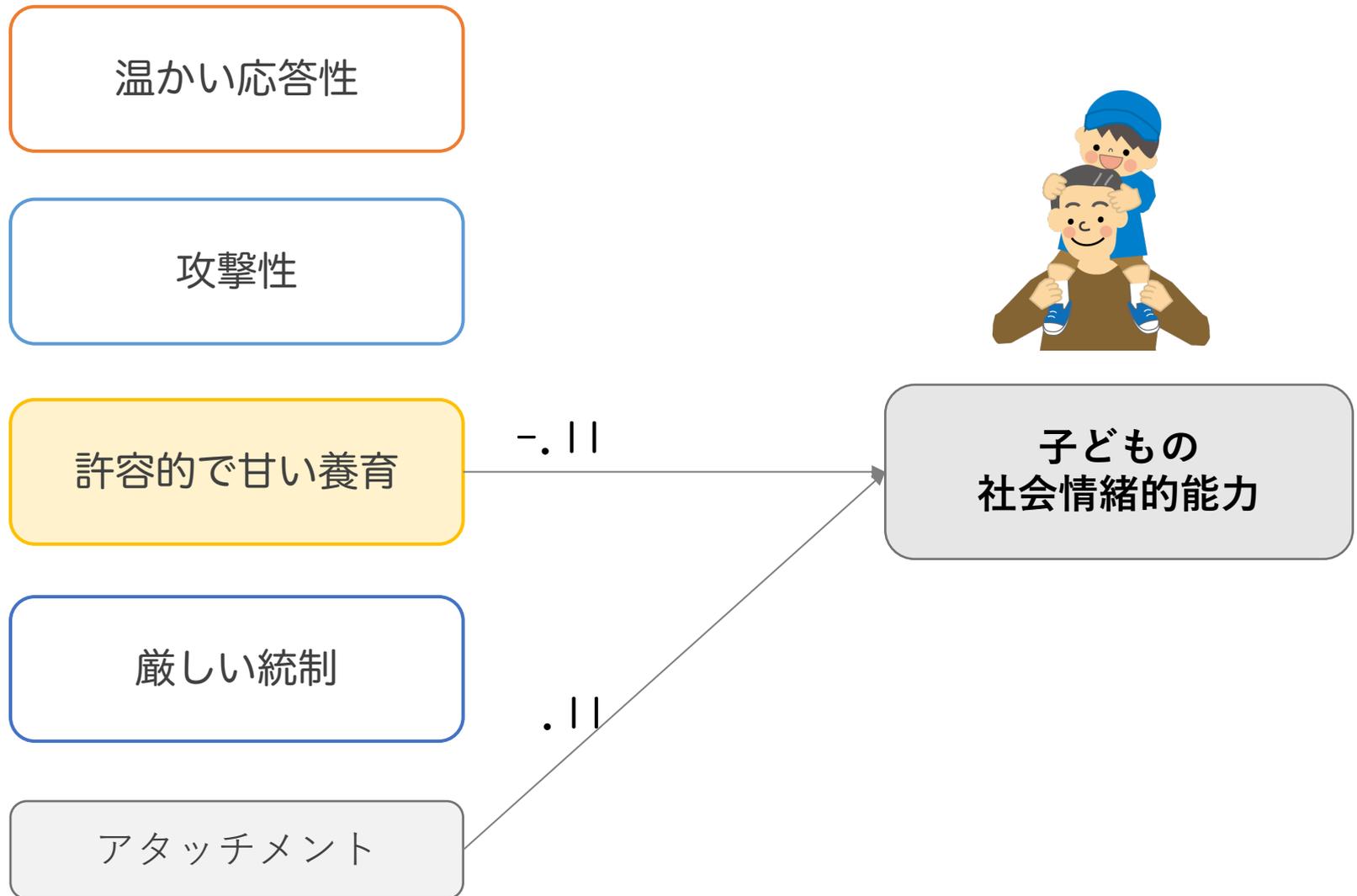


母親の養育スタイルと子どもの発達 (3歳児期)



※重回帰分析結果(母親)、数値は標準偏回帰係数 ($p < .001$)
子どもの性別、就園の有無、月齢、母親の就労の有無は統制

父親の養育スタイルと子どもの発達 (3歳児期)



※重回帰分析結果(父親)、有意なパスのみ表示、数値は標準偏回帰係数 ($p < .001$)
子どもの性別、就園の有無、月齢、母親の就労の有無は統制

養育スタイルの組み合わせ

(3歳児期)

父母の養育スタイルの組み合わせ

温かい応答性

許容的で甘い養育

温かい応答性

許容的で甘い養育

攻撃性

厳しい統制

攻撃性

厳しい統制

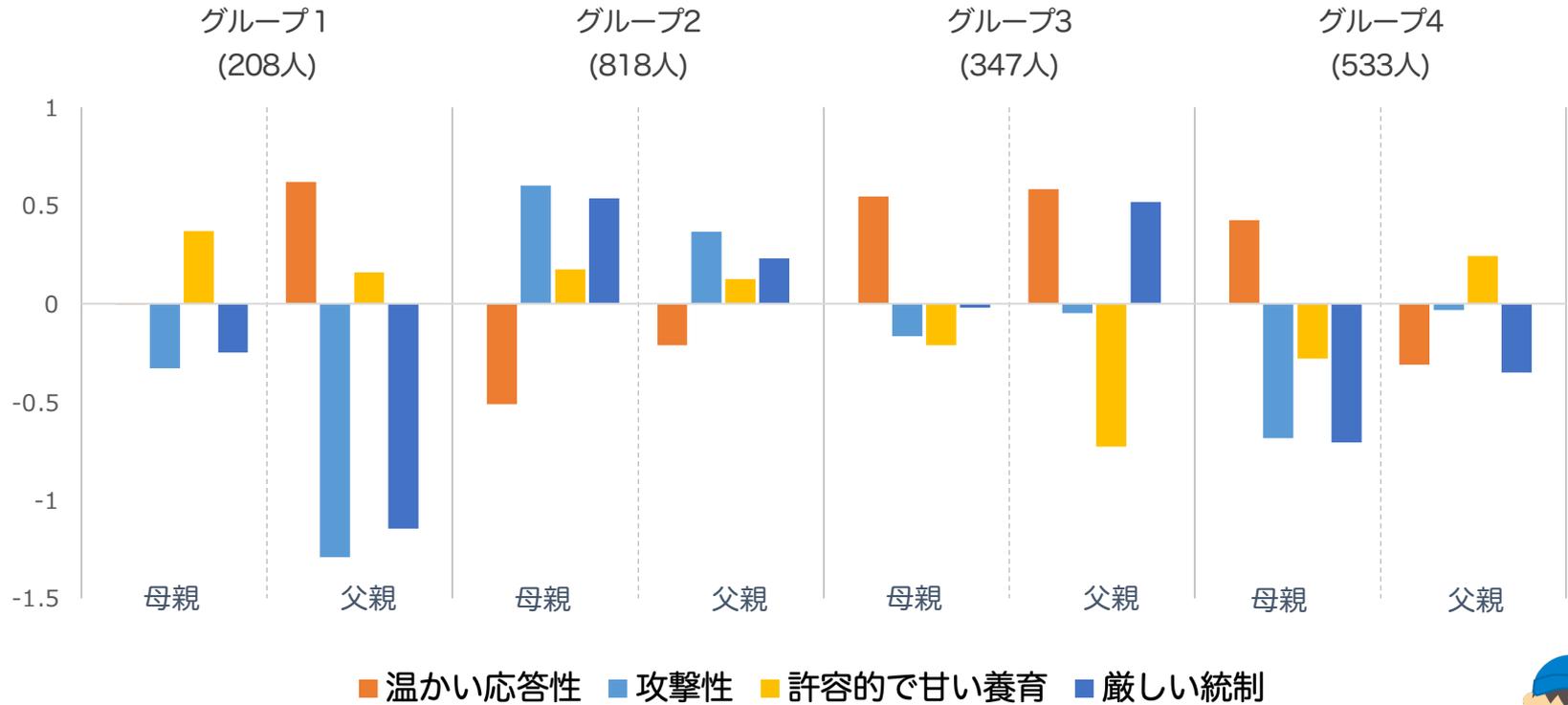


似たもの同士を分類し、どのような組み合わせがあるかを検討

養育スタイルの組み合わせ (3歳児期)

養育スタイル得点

(標準得点を使用:0点が平均値)

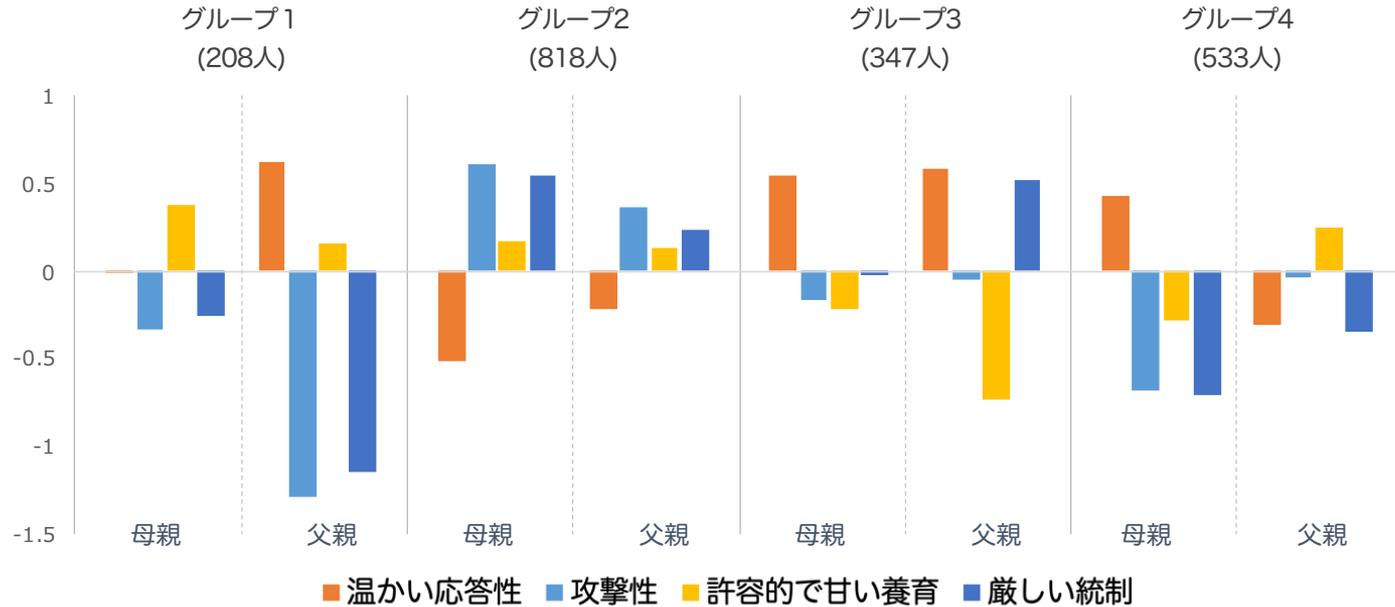


パートナー同士で養育スタイルの方向性（高低）が一致している部分/異なる部分に注目

※クラスター分析の結果、4グループを抽出



養育スタイルの組み合わせ (3歳児期)



パートナー同士の養育スタイルの方向性 (高低)

グループ1：父親の「温かい応答性」が高い

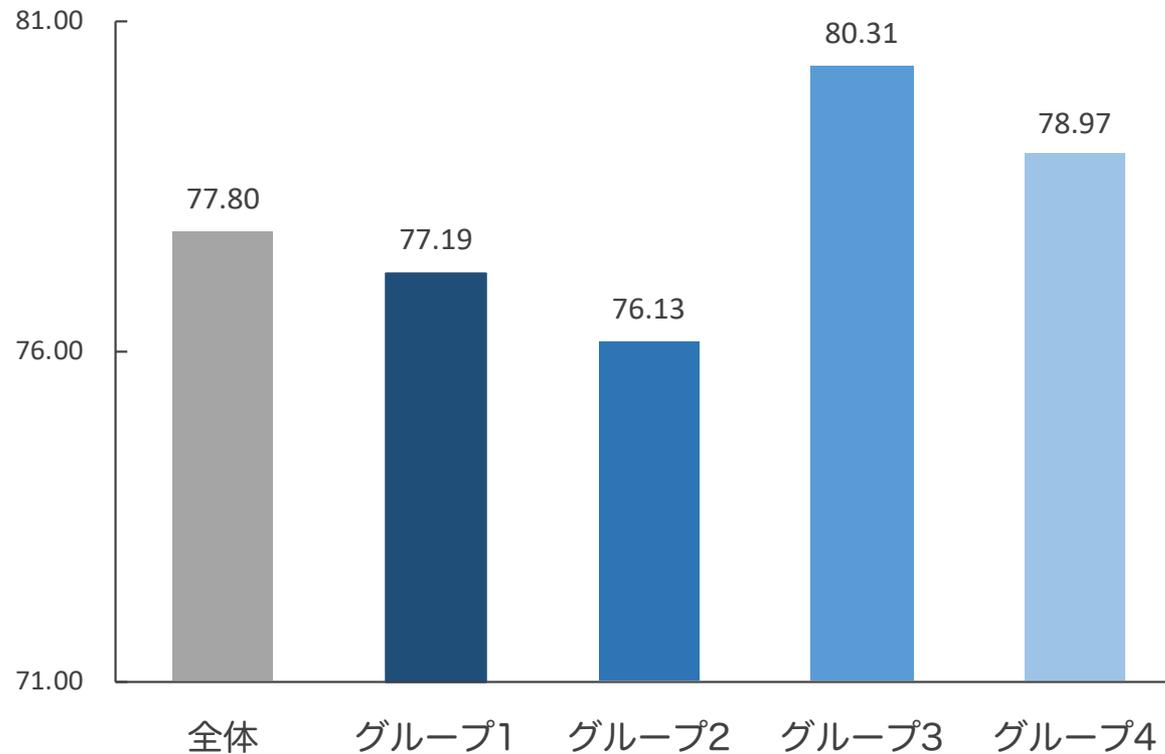
グループ2：全ての養育スタイルの方向性が一致

グループ3：母親と父親の「温かい応答性」が高い
父親の「厳しい統制」が母親より高い

グループ4：母親の「温かい応答性」が高い
父親の「許容的で甘い養育」が高い

養育スタイルの組み合わせと子どもの発達 (3歳児期)

子どもの社会情緒的能力得点
(母親回答)



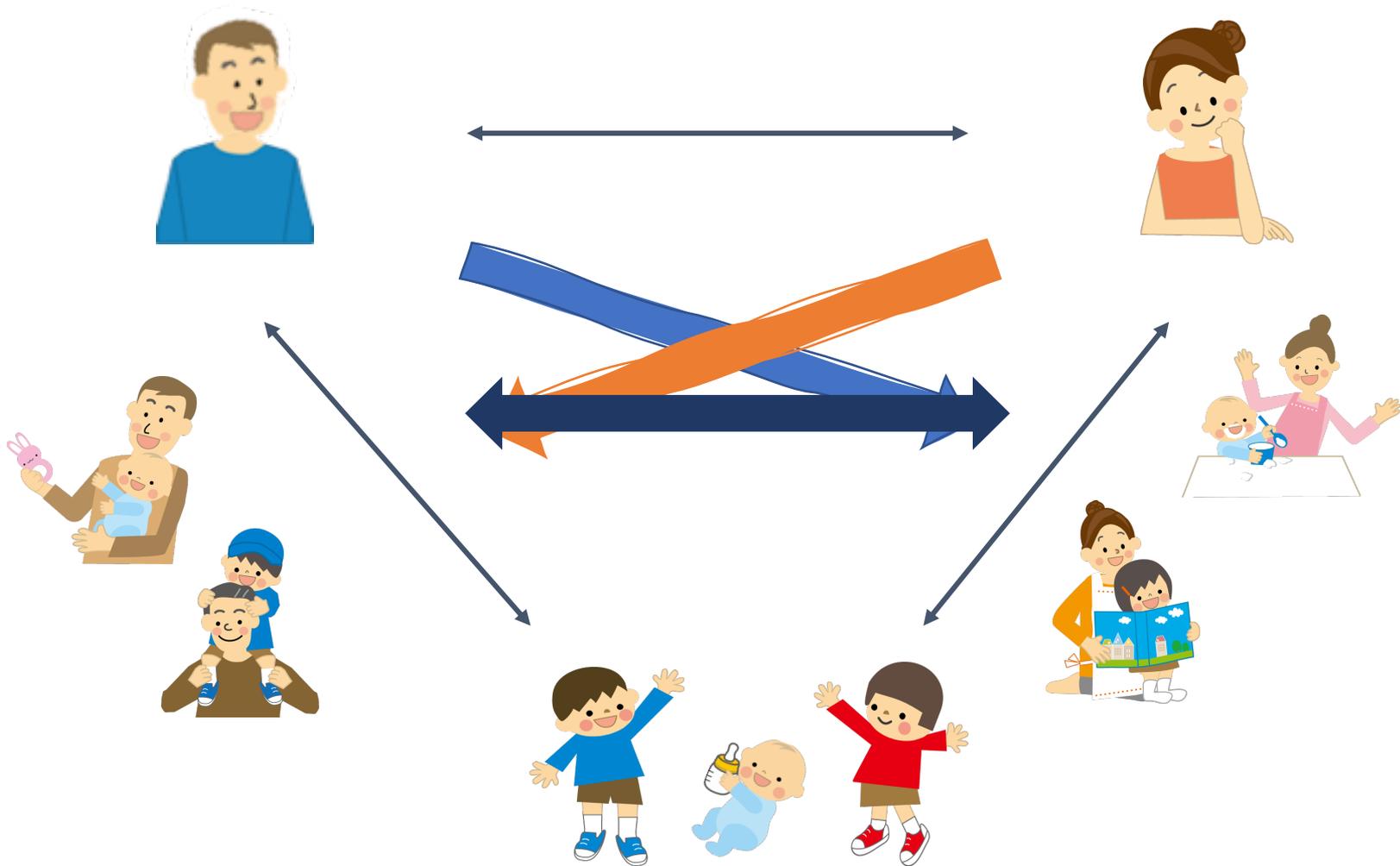
平均値

(4件法×26項目:104点満点)

「1.とてもあてはまる - 4.まったくあてはまらない」

分散分析結果:グループ3>1,2 グループ4>2

養育スタイルの組み合わせと子どもの発達



まとめ



パートナーの養育行動は、お互いに影響し合う



父・母の養育スタイルが
子どもの発達に影響を与えている



父母の養育スタイルの組み合わせに
注目していく必要性